

2021年12月20日  
農林中央金庫  
大阪支店

「上を向いて、笑おう。御堂筋天国～旬のたよりマルシェ～」イベントご案内

農林中央金庫大阪支店、三井不動産株式会社、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワークは、大阪市の協力のもと、官民が連携して御堂筋活性化に向けた取組みを行う「御堂筋天国プロジェクト」の第22弾として、「上を向いて、笑おう。御堂筋天国～旬のたよりマルシェ～」を下記のとおり開催いたします。

第22弾となる今回は、クリスマスの食卓を彩るグルメや近畿地方のJAの旬を迎えた農産物や話題の代替食品「大豆ミート」を使ったメニュー等が登場いたします。

さらに、今回の御堂筋天国ではインフィオラータを設置いたします。インフィオラータとは道路や建物の床などに花びらを並べて、一つの大きな絵をつくりあげるお花のアートのことです。日中は色とりどりの花々により鮮やかな色彩を放ち、夜は御堂筋イルミネーションとの相乗効果で、御堂筋の上質なにぎわいを創出します。またインフィオラータ前にて、相愛学園の学生による音楽演奏が実施され、御堂筋の夜を彩ります。

今後も農林中央金庫は、関係団体や企業様との連携を通じ、農林水産業と地域の暮らしを支え、地域振興・地域活性化、多様な社会的課題に取り組んでまいります。

記

イベント名：「上を向いて、笑おう。御堂筋天国～旬のたよりマルシェ～」

日時：2021年12月23日(木)、24日(金) 11:00～19:00

場所：淀屋橋odona前

主催：農林中央金庫大阪支店、三井不動産株式会社、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク、タケダハム株式会社、不二製油グループ本社株式会社、株式会社サンパーク、株式会社ハマダセイ、JA紀の里

内容：クリスマスを彩る食材や地域の旬の農産物の販売、インフィオラータや学生によるコンサートなど開催予定。

(参考)「御堂筋天国プロジェクトとは

2025年の大阪・関西万博、2037年の御堂筋100周年に向けて、大阪の背骨である御堂筋エリアが「世界のブランド・ストリート」として、人が集まるエリア、人が暮らすエリアへと生まれ変わる必要があります。そこで、御堂筋活性化の思いを同じくする三井不動産、農林中央金庫、御堂筋まちづくりネットワークが手を取り合い、大阪市の協力のもと、2019年4月に「御堂筋天国プロジェクト」を発足しました。今後も御堂筋天国プロジェクトは季節ごとにイベントを展開し、関西の食材や文化に触れる機会を提供することで、地場産品の消費拡大や関西各地への送客を通じた地域活性化を目指します。さらに、大阪・関西万博が開催され大阪が世界中から注目される2025年までに様々なステークホルダーからの理解と協力を得て、御堂筋完成100周年を迎える2037年には御堂筋エリアが新たな観光地として認知を獲得し、御堂筋がにぎわいのあるエリアとなることを目指していきます。

【過去の御堂筋天国開催風景】



【出店商品イメージ】



JA 紀の里：いちご



タケダハム：ハム



ハマダセイ：カニ



UPGRADE：SOY  
チキン

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 大阪支店 （担当：高柴、鈴木） 06-6205-2420